子ども食堂発「カヌくぬくレ」新宿マルイで夏休みに限定販 売!子どもたちが企画・開発・販売すべて手がけました!

「キッズぬくもり食堂」新宿マルイでプロ顔負けデビュー!

こんにちは! NPO法人らいおんは一との子ども食堂「NUKUNUKU(ぬくぬく)」のチーム 「キッズぬくもり食堂」です。このリリースも私たち子どもが作りました!

2023年12月から1年以上かけて、製菓会社の株式会社SHARE EATさんからご協力いただき、企画から販 売まで一生懸命考えて作った「**カヌくぬくレ**」が、なんと**新宿マルイ本館**さんで販売されることになり ました!わたしたちの小さな知恵と大きな情熱が詰まったこのカヌレを、ぜひ多くの方に食べていただ きたいです!



子どもが作ったサムネイル

「かぬくぬくレ」ができるまで

1. 徹底マーケティング調査!

最初は「どんなお菓子が人気なのかな?」と疑問に思い、多くの種類の市販のお菓子を食べ比べ、 グループに分かれ、分類をしてみました。

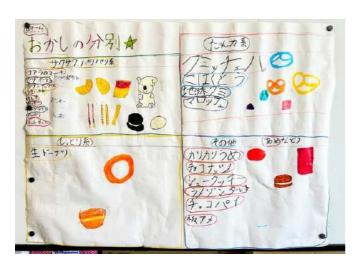
そして、渋谷にある百貨店まで調査に行きました。どんな年代のお客さんが多いのか、どんなお菓子が 売れているのか、すごく真剣に調べました。



マーケティング会議で発表する子どもたち



マーケティング会議の様子



市販のお菓子の分類①



市販のお菓子の分類②



市販のお菓子の分類③

渋谷の百貨店への調査で分かったこと

- お客さんの年代: 土日は20~40代、平日は20~50代の方が多いです。女性が多くて、おしゃれな人や 子連れの方もたくさんいました。
- **売っていたお菓子:** 見た目が特別だったり、小分けになっていたり、素材にこだわったものが多かったです。お土産に買う人もいて、色々な種類や形がありました。お店もすごくおしゃれでしたよ!
- **人気のお菓子:** ワッフル、フィナンシェ、カヌレ、どら焼き、いちご系、チョコ系、季節限定のものが人気でした。特に、外国の方はお土産用に賞味期限が長いクッキーやチョコレートを買っているようでした。

2. カヌレに決まった理由

「何を売るか」で最初はカヌレ派とゼリー派で意見が分かれました。

カヌレ派の意見

- 今、すごく人気があるから!
- 見た目を可愛くアレンジしやすい!
- 持ち帰りやすい!

ゼリー派の意見

- 若い人に人気が出そう!
- カラフルで見た目も可愛い!

みんなでたくさん話し合った結果、カヌレ派が多かったのと、たくさん作ってもらうことを考えて、**カヌレ**に決定しました!



ゼリーのイメージをイラストに描く子ども



みんなでイメージを考える

3. 開発、試作の連続!

商品が決まってからは、味や見た目について何度も話し合い、4回試作を繰り返しました。

★1回目の試作

パティシエの方が子ども食堂に来てくれて、マシュマロやジャムを入れたカヌレを作りました。 オーブンの焼き時間が難しく、最初はちょっと焼きムラがあったけど、もちもちしておいしかったです!



プロのパティシエさんの話を聞く



子どもたちで協力して試作品を作る



出来上がったカヌレ

★2回目

私たち子どもたちだけで生地から作りました。アーモンドやチョコレートを入れたのですが、外側が少し硬くて、中はちょっと生焼けになっちゃいました。ノーマル、ナッツ&チョコ、チョコ、砕いたラングドシャの4種類を作りました☆



アーモンドを包丁で砕く様子



焦げたカヌレ

★3回目はカラースプレーを入れたのですが、外に出てきちゃって、見た目が悪くなっちゃいました… 残念��

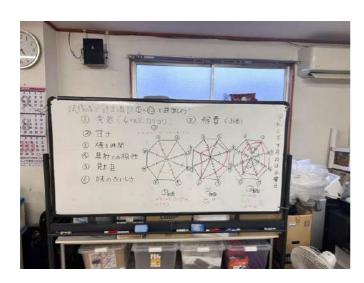




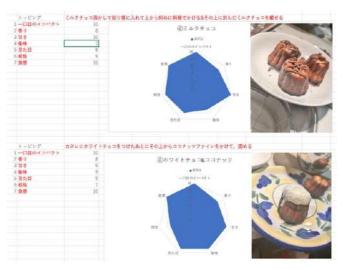
カラースプレーを仕分けする

カヌレにトッピングした様子

そこで先生から、「**仮説→実験(試作)→結果→検証(フィードバック)が大事だよ!」**と教えてもらいました。それから、おいしさや甘さ、焼き加減、食感などを細かく評価して、前の試作と何を変えたのか、その結果どうなったのかをしっかり検証するようになりました。



食感、甘さ、具材との相性などを評価



回数を重ね、評価をデータにして比較

そして、百貨店のお店のカヌレを5種類、試食し、評価と検証を重ねました。

★4回目

これまでの失敗を活かして、ミルクチョコレートとココナッツファインで試作しました。ココナッツファインのカヌレがみんなに好評で、最終的に**ココナッツファインカヌレとプレーンカヌレ**を商品化することに決まりました!

商品名は、カヌレと「ぬくぬく」を合わせて「カヌくぬくレ」に決定

→





製造をお願いする工場は、大阪の「marshmallow」さんにお願いすることになりました。 ここでも、私たちが作ったカヌレ型に合わせてほしいとか、甘さの調整をお願いして、3回も試食会を 重ねました。

4. 広報活動も頑張りました!

たくさんの人に「カヌくぬくレ」を知ってもらうために、どう宣伝するか考えました。メディアの方に取材に来てもらえるように、「子どもとプロが協力して作った」という部分や、私たちの頑張りが伝わるようなキャッチコピーを考えたり、カヌレが美味しそうに撮れる写真の撮り方を研究したりしました。



カヌレの「優位性」は何かを議論



子ども目線に立って丁寧に指導するシェアイート福田 先生



子どもたちでアングルを工夫して写真を撮る様子

私たちが考えたアピールポイント

- お店に置く時は、可愛く派手に飾り付けをする!
- 子どもたちが描いた絵を飾る!
- ラッピングを工夫する!
- 一人ひとりの袋にメッセージや絵を入れる!



メッセージカードをカヌレに添付する



手作りのメッセージカード

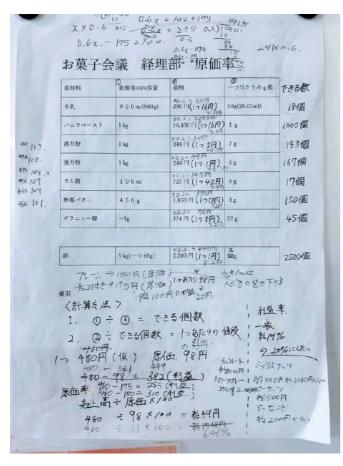
取材してくれそうなメディアをみんなで探し、リストにして、取材のアポ取りの電話もかけました!

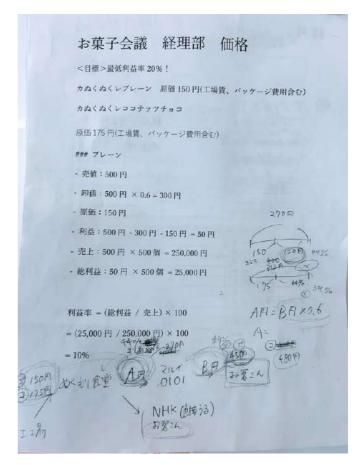
5. 法律もバッチリ!

食品表示法や食品衛生法についても調べました。原材料名やアレルギー表示など、法律で決められていることをしっかり守って、安心して食べてもらえるように準備しました。

6. 値段も真剣に考えました!

カヌレの原価や工場でかかる費用、お店での販売価格、私たちの利益まで、全部計算しました。他のカヌレの値段も調べて、1個売り、セット売り(4個、5個、6個入り)の値段を決めました。





原価率の計算表

価格の設定

7. テスト販売で1時間で50個完売しました!

5/10(土)「SusHi Tech Tokyo 2025」という東京ビッグサイトの展示会で、「カヌくぬくレ」の初販売会を開催しました**●**

5歳から高校1年生までの子どもたち4名が、先生と一緒に一生懸命呼び込み!最初は人前に出るのを緊張していた子も、徐々に慣れてきて、積極的にお客様に声をかけていました ♡

会場の端のブースにも関わらず、多くの方に足を運んでいただき、「美味しい!」という嬉しいお言葉 もいただきました♥







完売したので記念写真

8. そしていよいよこの夏!新宿マルイ本館で期間限定で店頭販売します!

子どもたちの感想

今回のプロジェクトは、大変なこともたくさんありました♪

- ◆ カヌレの焼く時間や飾り付けを考えるのが難しかったです(開発グループ)
- たくさんの人に興味を持ってもらえるように、子どもらしさを出す工夫をしました(広報グループ)
- 計算を間違えないように、数字のチェックは特に気をつけました。 (経理グループ)
- 法律を守れているか確認するのが大変でしたが、誤字脱字がないように気をつけました。 (法務グループ)

私たちは、この「カヌくぬくレ」を通じて、チームで1つのお菓子を作り上げること、子どもたち全員 の意見をまとめあげることの大変さを勉強しました。

この商品が、たくさんの人に笑顔を届けられるように、これからも頑張ります!

商品情報

商品名: カヌくぬくレ プレーン



子どもたちが一眼レフで撮影した商品写真・プレーン

カヌくぬくレ ココナッツホワイト



子どもたちが一眼レフで撮影した商品写真・ココナッツホワイト

価格:プレーン 400円 (税抜)、ココナッツ 450円 (税抜)

予定販売期間:2025年8月中旬

販売場所:新宿マルイ本館8F ビューティースタンドプラス内

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-30-13

■最寄駅(徒歩ルート)

新宿三丁目 / 東京メトロ丸ノ内線 A4口 約1分 新宿三丁目 / 都営新宿線 A1口 約2分 新宿三丁目 / 東京メトロ副都心線 A1口 約2分 新宿 / 東京メトロ丸ノ内線 A6口 約3分 新宿 / J R山手線 東口 約5分

【お問合せ及び取材依頼先】

キッズぬくもり食堂 事務局

NPO法人 らいおんはーと 広報担当・佐藤 すずみ

電話番号:090-6653-8227

メールアドレス: lionht810@gmail.com

NPO法人 らいおんはーとのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/135919